

令和4年4月22日
住民接種担当部

新型コロナワクチン住民接種の実施状況について

1 主旨

国は、令和4年3月25日に、新型コロナワクチンの4回目接種の実施に備え、概ね5月下旬を目途に、接種券や会場の手配等、準備を進めることを自治体あてに通知した。

4回目接種を実施するかどうかは、引き続き国の分科会で審議されることとなるが、上記の国の通知に基づき、現在進めている3回目接種の実績も踏まえながら、4回目接種の実施に備えた対応方針を定め、実施が決定された際に円滑にスタートできるよう準備を進める。

2 3回目接種の実績

(1) 接種状況（令和4年4月21日までの実績）

①年代別及びワクチン別の接種状況

| 年齢区分 | 対象者人口 | 3回目接種済み人数 | 接種率 | ワクチン別の内訳 | | | |
|----------------------|---------|----------------|--------------|----------------|--------------|----------------|--------------|
| | | | | ファイザー | 比率 | モデルナ | 比率 |
| 75歳以上 | 99,180 | 83,687 | 84.4% | 60,952 | 72.8% | 22,735 | 27.2% |
| 65-74歳 | 87,219 | 71,686 | 82.2% | 40,058 | 55.9% | 31,628 | 44.1% |
| 60-64歳 | 48,751 | 37,032 | 76.0% | 16,214 | 43.8% | 20,818 | 56.2% |
| 50-59歳 | 139,811 | 88,168 | 63.1% | 35,038 | 39.7% | 53,130 | 60.3% |
| 40-49歳 | 153,920 | 73,320 | 47.6% | 27,205 | 37.1% | 46,115 | 62.9% |
| 30-39歳 | 129,465 | 48,670 | 37.6% | 15,479 | 31.8% | 33,191 | 68.2% |
| 20-29歳 | 115,677 | 36,811 | 31.8% | 11,865 | 32.2% | 24,946 | 67.8% |
| 12-19歳 | 56,719 | 5,880 | 10.4% | 2,737 | 46.5% | 3,143 | 53.5% |
| (1)合計 | 830,742 | 445,254 | 53.6% | 209,548 | — | 235,706 | — |
| (2)個別接種 (VRS未登録分) | — | 16,063 | — | 16,063 | — | 0 | — |
| (1)と(2)の合計 | — | 461,317 | 55.5% | 225,611 | 48.9% | 235,706 | 51.1% |

②接種機関別の接種状況

| 接種回数合計 | 内訳 | | | | |
|---------|---------|---------|--------|------------|--------|
| | 集団接種 | 個別接種 | 職域接種 | 大規模接種(国・都) | 区外接種ほか |
| 461,317 | 222,327 | 124,869 | 62,299 | 20,636 | 31,186 |
| 100% | 48% | 27% | 14% | 4% | 7% |

③ウィークエンド夜間接種

以下の5会場で、3月18日～4月30日の毎金・土曜日に実施している。

| 会場名 | 設定枠数 | 接種数 |
|------------|-------|-------|
| 文化生活情報センター | 720 | 512 |
| 北沢タウンホール | 660 | 364 |
| 玉川区民会館集会室 | 600 | 284 |
| 砧総合支所 | 960 | 357 |
| 烏山区民センター | 660 | 423 |
| 計 | 3,600 | 1,940 |

④予約なし接種

以下の5会場で、3月25日から4月17日まで実施した。

| 会場名 | 実施期間 | 実施日数 | 接種数 |
|-----------|-----------|------|-----|
| 区立大蔵第二運動場 | 3.25～4.17 | 16日間 | 70 |
| 宮坂区民センター | 4.1～4.17 | 11日間 | 54 |
| 弦巻区民センター | 4.1～4.17 | 11日間 | 33 |
| 代田区民センター | 4.1～4.17 | 11日間 | 25 |
| 粕谷区民センター | 4.1～4.17 | 11日間 | 33 |
| 計 | | | 215 |

⑤目黒区、狛江市、楽天グループ株式会社による世田谷区民を対象とした接種

| 実施主体 | 実施期間 | 設定枠数 | 接種数 |
|------------|----------------------|--------|--------|
| 目黒区（3会場） | 2.24～3.31 | 12,771 | 3,017 |
| 狛江市（2会場） | 3.19, 20, 21, 26, 27 | 3,300 | 1,957 |
| 楽天グループ株式会社 | 3.7～（継続中） | 41,555 | 11,488 |

※上記のほか一部の区内企業や大学でも、世田谷区民を対象とした接種を実施している。

⑥高齢者施設等での接種

ア 高齢者施設及び障害者施設での接種

■ 高齢者施設での3回目接種実績 合計 12,954回

| 月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|
| 入所者 | 108 | 1,592 | 3,523 | 1,889 | 7,112 |
| 従事者 | 121 | 1,411 | 2,968 | 1,342 | 5,842 |

■ 障害者施設での3回目接種実績 合計 1,039回

| 月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|----|-----|-----|-----|
| 利用者 | 18 | 164 | 666 | 848 |
| 従事者 | 10 | 34 | 147 | 191 |

- ・ 集団接種会場等まで来所できない高齢者施設及び障害者施設の利用者・従事者に対する3回目接種のため、医師、看護師等で編成した接種チームによる巡回接種、または施設嘱託医等による施設内接種を行い、3月中に接種を完了した。
- ・ 高齢者施設は対象224施設※のうち施設内接種を希望する201施設、障害者施設は希望のあった52施設で接種を行った。

※高齢者入所施設での接種の対象施設（224施設）

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、養護老人ホーム、都市型経費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅

イ 障害者施設職員同行による集団接種会場での接種

保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）で2月24日（木）、3月17日（木）、24日（木）に実施し、希望のあった3施設、利用者22人の接種を行った。

■3回目接種実績

| 月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|----|----|----|
| 利用者 | 13 | 9 | 22 |

ウ 障害者専用会場

4月7日、21日、28日、5月12日の木曜日の午後、保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）において、障害者の方に配慮・支援を行う専用会場を設けて接種を実施する。

4月7日の実施状況は以下の通りである。

■接種実績（1、2回目接種者も含む）

| 実施日 | 4月7日 | 合計 |
|-----|------|----|
| 接種者 | 36 | 36 |

エ 接種会場への移動支援

移動困難な高齢者等が自宅から集団接種会場などへの移動に対し、福祉タクシー券などを給付し、移動支援を行った。

■取組み実績

- ・ 対象者 福祉タクシー券などの交付または自動車燃料費助成の対象の方。
 - 福祉タクシー券 : 約9,600人
 - 予約料・迎車料補助券及びストレッチャー料免除券 : 約2,500人
- ・ 給付枚数 福祉タクシー券 : 1,000円券×2枚
 - 予約料・迎車料補助券 : 2枚
 - ストレッチャー料免除券 : 2枚

(2) 各業務の実施状況

① 3回目用接種券の発送実績

| 発送回 | 到着開始日 | 対象者 (2回目接種時期) | 送付件数 | (内訳(概数)) | |
|------|--------|----------------------------|---------|----------|---------|
| | | | | 高齢者数 | 高齢者以外 |
| 第1回 | 11月24日 | 令和2年3月1日～4月30日 | 6,600 | 400 | 6,200 |
| 第2回 | 12月21日 | 5月1日～5月31日 | 15,400 | 4,300 | 11,100 |
| 第3回 | 1月17日 | 6月1日～6月16日 | 24,400 | 20,100 | 4,300 |
| 第4回 | 1月24日 | 6月17日～6月23日 | 23,400 | 21,000 | 2,400 |
| 第5回 | 1月28日 | 6月24日～7月5日 | 40,000 | 35,900 | 4,100 |
| 第6回 | 2月3日 | 7月6日～7月18日 | 37,100 | 26,300 | 10,800 |
| 第7回 | 2月7日 | 7月19日～7月26日 | 40,300 | 14,200 | 26,100 |
| 第8回 | 2月9日 | 7月27日～7月31日 ※高齢者は～9月30日 | 78,100 | 45,300 | 32,800 |
| 第9回 | 2月18日 | 8月1日～8月7日 | 51,900 | 0 | 51,900 |
| 第10回 | 2月21日 | 8月8日～8月31日 | 118,600 | 0 | 118,600 |
| 第11回 | 3月1日 | 9月1日～9月30日 | 158,400 | 0 | 158,400 |
| 第12回 | 3月18日 | 10月1日～10月31日 | 49,200 | 2,100 | 47,100 |
| 第13回 | 4月19日 | 11月1日～11月30日 | 10,900 | 600 | 10,300 |
| 合計 | | | 654,300 | 170,200 | 484,100 |

※一斉発送の件数。このほか、転入者等に対しては、申請に基づき個別に発送。

- ・これまでに約65万件の接種券を発送した(申請に基づく個別発送分を除く)。国による接種間隔の度重なる前倒しに対応し、随時、接種券の発送スケジュールを早めた。
- ・一般の高齢者に対しては予約の集中を避けるため、12月から2月上旬にかけて小刻みに分散発送するとともに、第8回発送分で優先して発送を行った。

② コールセンター運営 (R3.12月～R4.3月の実績)

| 月 | R3.12月 | R4.1月 | | 2月 | | 3月 | |
|-----|--------|-------|--------|---------|--------|--------|--------|
| | | 4～15日 | 16～30日 | 1～15日 | 16～28日 | 1～15日 | 16～31日 |
| 受電数 | 10,077 | 7,391 | 53,415 | 103,013 | 33,550 | 27,879 | 15,537 |
| 応答数 | 8,658 | 6,441 | 32,315 | 45,254 | 27,458 | 22,509 | 13,315 |
| 回線数 | 100 | 150 | | | | | |

- ・3回目接種では、特に高齢者からの予約受付に備え、回線数を最大150回線に増設した(1・2回目接種時は最大83回線)。
- ・1月後半から2月前半にかけて、高齢者への接種券送付直後や混み合う時間帯など、一時的に受電数が応答数を大幅に上回る状況が見られたが、一過性で常態化することはなく、予約における目立った混乱は生じなかった。

【参考：1・2回目接種時の実績】

| 月 | R3. 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|-----|--------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 受電数 | 303 | 946 | 558,649 | 852,884 | 125,102 | 166,550 | 387,354 | 47,597 | 13,467 |
| 応答数 | 272 | 935 | 29,682 | 60,907 | 54,458 | 61,741 | 69,015 | 29,674 | 11,288 |
| 回線数 | 20 | | 70 | | 83 | | | 42 | |

③まちづくりセンターでの予約支援（集計期間 R3. 12. 22～R4. 3. 31）

| | |
|-----------------|---------|
| 予約支援件数（28か所の合計） | 約7,900件 |
|-----------------|---------|

- ・ご自身での予約が困難な方を対象に、28か所の各まちづくりセンターで区職員による予約支援を実施した。
- ・1・2回目接種時の実績が約15,000件であったのに対し、今回の実績は半数程度となった。要因としては、コールセンターの受電状況が改善したこと等が考えられる。

④エッセンシャルワーカーや感染時のリスクが高い区民への優先接種

| 対象者 | | 区民 | 区内在勤者 (区外在住) |
|--|---|--|--------------------------|
| 高齢者・障害者施設等従事者（居宅サービス事業者等従事者含む）※巡回接種対象の入所系施設の従事者は除く | | 区の集団接種会場（コールセンターで専用枠を予約。R4. 2. 14～）または楽天グループ株式会社で実施（R4. 3. 7～） | 楽天グループ株式会社で実施（R4. 3. 7～） |
| 保育関連施設職員 | | | |
| 教職員等（幼稚園、小学校、中学校） | | | |
| 児童関連施設職員（新BOP・児童館職員等） | | | |
| 市区町村のごみ収集業務従事者 | | | |
| 感染時のリスクが高い区民 | 妊婦（及び同居する配偶者等1名） 基礎疾患を有する方（該当する基礎疾患は、1・2回目接種時の優先接種対象と同じ） | 区の集団接種会場（コールセンターで専用枠を予約。R4. 2. 14～）または楽天グループ株式会社で実施（R4. 3. 7～） | |

※上記のほか、東京都の大規模接種会場でもエッセンシャルワーカー等への接種を実施

(3) 4回目接種に向けた主な課題

①突発的な接種対象者数増加への対応

3回目接種では、国による接種間隔の度重なる前倒しにより、特に令和4年2月～3月の接種対象者数が当初計画していた人数から約20万人増加したことで（当初約21万人⇒前倒し後約41万人）、当初計画を大幅に上回る接種体制の確保や、接種券の発送時期の前倒し等を行うこととなった。

これを踏まえ、4回目接種では、当初の計画段階から突発的な接種対象者数の増加も想定し、一定程度余裕を持った接種体制の確保や接種券の送付時期を検討する。

②高齢者の予約受付

3回目接種では、接種券の分散発送、コールセンターの回線数の増設、まちづくりセンターでの予約支援を組み合わせることにより、高齢者の予約受付を目立った混乱なく進めることができたことから、4回目接種にあたっては、引き続き同様の取組みを実施する。

③個別接種におけるVRS登録方法の改善

区では、区内医療機関の事務負担軽減の観点から、個別接種実績のVRS登録は、月1回の接種費用請求時に区がまとめて行う方法を取っている。このため、東京都がVRS登録数を元に公表している都内区市町村の接種率の一覧では、区の接種率は実際よりも低い数値となっている。

4回目接種では、できる限り個別接種の実績を即時に把握できるよう、世田谷区医師会及び玉川医師会との協議のもと、VRS登録方法の改善を図る。

3 4回目接種の実施に備えた対応方針

(1) 現時点における4回目接種の概要（令和4年3月25日付国通知※の抜粋）

- ・4回目接種の実施やその対象者、3回目接種からの接種間隔等については、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で引き続き審議する。
- ・各自治体は4回目接種の実施に備え、3回目接種を受けた全ての者が対象となることも想定して、現時点（3月25日時点）から2か月程度を目途に、接種券や会場の手配等、準備を進めること。
- ・4回目接種で使用するワクチンとしては、追加免疫としての使用が承認されているファイザー社ワクチン及び武田／モデルナ社ワクチンを想定している。
- ・4回目接種に係る接種体制確保に必要な費用については、引き続き、国が全額を負担する方針のもと、必要な予算については今後措置する予定。

※令和4年3月25日付国通知「新型コロナワクチン追加接種（4回目接種）の体制確保について」

(2) 対応方針

3回目接種の実績及び現時点で示されている4回目接種の概要を踏まえ、以下のとおり、4回目接種の実施に備えた対応方針を定める。なお、この対応方針は、今後の国からの情報により変更する場合がある。また、国が4回目接種の詳細を決定次第、当該方針に基づき、4回目接種の接種計画を決定する。

①接種券の発送

4回目用接種券は、3回目接種完了日から4か月を迎える前に到着するように発送する(ただし、初回の発送分を除く)。

また、高齢者への接種券発送にあたっては、予約の集中を避けるため、3回目接種の実績も踏まえて1回あたりの発送件数を分散する。

②予約受付体制

高齢者は4回目接種においても、高い接種率となることが見込まれることから、円滑に予約いただけるよう、引き続き、コールセンターの回線数は3回目接種時と同様に最大150回線を確保するとともに、まちづくりセンターの予約支援も実施する。

また、4回目接種に対応した予約システムの調整等を行う。

③集団接種体制

a 体制及び会場の確保について

国による接種対象者の拡大や、感染拡大による発熱外来等の増加で区内医療機関が個別接種を十分に実施できないリスク、また、4回目接種における職域接種の実施が不透明であるなど、集団接種の需要が突発的に高まる可能性があることから、4回目接種においては、集団接種の比率を高めて計画を策定するなど、接種対象者数の想定ピーク時と同等程度の4万回/週の接種能力を備え、集団接種の体制を強化することとし、円滑な実施に向けて、現時点から必要な会場や医療従事者等の確保を進める。また、接種対象者の年齢層やニーズに合わせた取組みを必要に応じて実施する。

会場の確保期間は、現在進めている3回目接種及び小児接種に当面使用しつつ、4回目接種の期間が4か月を想定し、12会場を10月まで確保する。さらに、4回目接種の後倒しや5回目接種の可能性も想定し、11月以降に関しても、区民利用の予約開放を延期する。

【確保する会場】

| |
|---|
| 世田谷文化生活情報センター、弦巻区民センター、宮坂区民センター 保健医療福祉総合プラザ、北沢タウンホール、代田区民センター 旧二子玉川仮設庁舎 (A棟)、旧二子玉川仮設庁舎 (B棟)、玉川区民会館集会室、 砧総合支所、烏山区民センター、粕谷区民センター |
|---|

b 風水害時の対応について

台風の接近などにより、区が高齢者等避難や避難指示を発令した場合や、気象状況などにより、集団接種会場に来場する区民等の安全が確保できないと区が判断した場合は、集団接種会場での接種を原則中止とする。

この場合、被接種者本人が再度予約システム等で接種予約を取ることを基本としつつ、振替日が確保できなかった方のために、あらかじめ区の集団接種会場で振替用の専用枠を一部確保しておく。

④個別接種体制

一般の高齢者の4回目接種を開始する当初から、集団接種と同時期に個別接種が実施できるよう、世田谷区医師会及び玉川医師会と調整し、個別接種の体制を整える。

また、個別接種の実績をできる限り即時に把握可能とするため、現在、月1回の接種費用の請求時にまとめて処理をしているVRSへの登録方法を、両医師会との協議のもと改善を図る。

⑤高齢者施設接種

3回目接種と同様に、施設内で4回目接種を希望する高齢者施設が、国が示す3回目接種からの接種間隔を空けて、速やかに接種を実施できるよう体制を確保する。

⑥障害者施設等接種

ア 障害者施設における巡回接種

3回目接種と同様に、施設内で4回目接種を希望する施設が、国が示す3回目接種からの接種間隔を空けて、速やかに接種を実施できるよう体制を確保する。

イ 施設職員同行による集団接種会場での接種

施設の意向を改めて確認し、巡回接種や障害者専用会場を活用した接種を含め、柔軟に対応していく。

ウ 障害者専用会場

4回目の接種については、1～3回目の状況を踏まえて、予約、配慮や支援の方法、従事職員の体制を検討する。

エ 接種会場への移動支援

3回目接種と同様に、4回目の接種会場への移動に福祉タクシー券等の利用ができるよう、福祉タクシー券などを追加で送付する。

⑦区民周知

4回目接種は、実施の有無やその詳細がまだ国で審議中であり、初期に発送する接種券の同封物に制度概要（3回目からの接種間隔や接種対象者等）の印刷が間に合わないことから、区のおしらせやホームページ、SNS、コールセンター、その他の紙媒体等による周知や案内で補完するなど、必要な情報を区民に届けるための情報発信を行う。

4 その他

(1) 小児接種（1・2回目接種）の実績（令和4年4月18日までの実績）

①接種状況

| 実施主体 | 1回目接種数 | 2回目接種数 | 合計接種数 |
|------|--------|--------|-------|
| 集団接種 | 3,407 | 3,130 | 6,537 |
| 個別接種 | 1,382 | 359 | 1,741 |
| 計 | 4,789 | 3,489 | 8,278 |

※5～11歳の対象者数約52,000人

②障害児（5～11歳、1・2回目）専用会場

集団接種会場の一部の時間を区切り、障害児が落ち着いてワクチン接種を受けられるよう新たに障害児専用枠を設けた。3月、4月に玉川区民会館に設け、5月に保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ内）に設ける。

■接種実績

| 会場 | 1回目接種日 | 接種数 | 2回目接種日 | 接種数 |
|-------------|------------|-----|-----------|-----|
| 玉川区民会館(集会室) | 3月19日(土)午後 | 28 | 4月9日(土)午後 | 23 |

(2) ノババックス社ワクチンについて

- 厚生労働省は4月19日、アメリカのノババックス社が開発し、武田薬品工業が国内での生産や流通を手掛けるワクチン（以下、「ノババックス」という。）を薬事承認した。
- 国内では4種類目の新型コロナワクチンとなり、国は今後1億5,000万回分の供給を受ける予定となっている。
- 自治体には5月下旬から配送が開始される予定であり、国は、各都道府県に対して、少なくとも1か所の接種会場を設置することを求めている。

【参考 新型コロナワクチンの比較】

| | | ファイザー | 武田／モデルナ | ノババックス |
|-------|----|--------------------------------------|------------------------|---------------------|
| 種類 | | mRNAワクチン | mRNAワクチン | 組換えタンパクワクチン |
| 接種 | 初回 | 21日間隔で2回 (12歳以上) | 28日間隔で2回 (12歳以上) | 21日間隔で2回 (18歳以上) |
| | 追加 | 1回 (12歳以上) | 1回 (18歳以上) | 1回 (18歳以上) |
| 希釈 | | 1.8mLで希釈 | 希釈不要 | 希釈不要 |
| 1バイアル | | 6回分 | 10回分 | 10回分 |
| 保管温度 | | -75℃前後：9か月 -20℃前後：14日 2～8℃：1か月 | -20℃前後：9か月 2～8℃：30日 | 2～8℃：9か月 |

(3) 集団接種会場における新型コロナワクチンの廃棄について
別紙のとおり

5 今後のスケジュール (予定)

5月 1日 区のおしらせ5月1日号 (大型連休中の接種の実施について等)

5月 15日 区のおしらせ5月15日号 (4回目接種の概要等)

集団接種会場における新型コロナワクチンの廃棄について

令和4年4月20日（水）に、大蔵第二運動場体育館集団接種会場において、ワクチン保存用の冷蔵庫に保管していた小児用ワクチンが、適正な温度で保管されていないことが判明し、192バイアル（1,920回相当分）のワクチンについて、安全性を考慮し、使用せずに廃棄を行いました【①】。

同日時点で、アダプターコンセントの緩みが原因と判断し、接続し直したことにより冷蔵庫への電源供給が回復したため、当該冷蔵庫に翌日21日（木）に使用するワクチンを保管しましたが、21日（木）の朝の時点にも、適正な温度で保管されていないことが判明したため、あらたに150バイアル（900回相当分）のワクチンについて、廃棄を行いました【②】。

今後の当会場でのワクチン接種については、会場内の在庫及び他の場所の冷凍庫に保管しているワクチンを移送することにより対応します。

1. 判明日時

- ①令和4年4月20日（水）午前9時頃（昨日付け報告）
- ②令和4年4月21日（木）午前7時半頃

2. 発生場所

大蔵第二運動場（体育館）集団接種会場

3. 経過

| |
|---|
| 4月18日（月） |
| ・ 停電対応用のポータブル蓄電池（以下、蓄電池）の設置作業を午後2時に区職員で行う。動作確認を行い、稼働していることを確認して作業終了。 |
| 4月20日（水） |
| ・ 9時頃、翌日の準備のため来場した会場運営事業者が、冷蔵庫の警報アラームに気づき、冷蔵庫の電源が切れていることを確認。 |
| ・ 冷蔵庫に接続していた蓄電池のアダプターコンセントが緩んでおり、電源が入っていなかった。緩んでいたコンセントを接続して冷蔵庫の電源を入れた際の表示温度は18℃となっていた。 |
| ・ 冷蔵庫の保管していた小児用ワクチン192バイアル（1,920回相当分）は適正な温度で保管されていないと区が判断し、廃棄を行う。 |
| ・ 緩んだコンセントを接続後、区職員立ち会いのもと、冷蔵庫の庫内温度は通常時の2～8℃となったことから、コンセントが正しく接続されていなかったことが原因だと判断。翌日の準備のため、ファイザー製ワクチン150バイアルを冷蔵庫に保管する。 |
| ・ 全会場の冷蔵庫及び冷凍庫の接続状況を確認。 |
| ・ 会場運営事業者は20時まで冷蔵庫が運転していることを確認して帰宅。 |

| 4月21日（木） | |
|----------|--|
| ・ | 7時30分頃、当日の業務のため来場した会場運営事業者が、前日と同じく、冷蔵庫の警報アラームに気づき、冷蔵庫の電源が切れていることを確認する。 |
| ・ | 蓄電池が動作していなかったことから、蓄電池の電源を入れなおしたところ、冷蔵庫の電源が入り、表示温度は17℃となっていた。 |
| ・ | 冷蔵庫の保管していたファイザー製ワクチン150バイアル（900回相当分）は適正な温度で保管されていないと区が判断し、廃棄を行う。 |

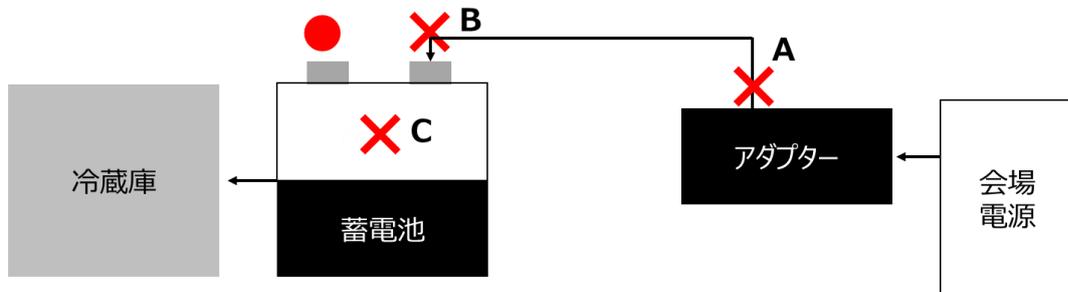
4. 現時点での把握と対応状況

(1) 把握状況

現時点で、冷蔵庫と蓄電池の接続において、適切に使用できていなかった点として、以下を確認している。

| 要因 | 把握した日 | 内容 |
|----|---------|---|
| A | 4月20日時点 | アダプターへ接続するプラグが緩んだ |
| B | 4月21日時点 | 蓄電池へのプラグにつなぎ間違いがあった |
| C | | 前日にアダプターへ接続するプラグが緩んだことにより、蓄電池の充電が十分にされておらず、冷蔵庫に十分に電力を供給できていなかった |

■ 冷蔵庫の接続状況



(2) 対応状況

- ・ 把握状況を踏まえ、引き続き製造業者等へ確認を行い、原因を究明している。
- ・ 冷蔵庫や蓄電池の故障の可能性は低いと考えられるが、連日停止したことから、大蔵第二運動場体育館会場の冷蔵庫、蓄電池を変更する。変更するまでは使用せず、冷凍庫から直接解凍、使用する。
- ・ 全会場の冷蔵庫及び冷凍庫の接続状況を再度確認。20日同様、作動していることを確認した。